

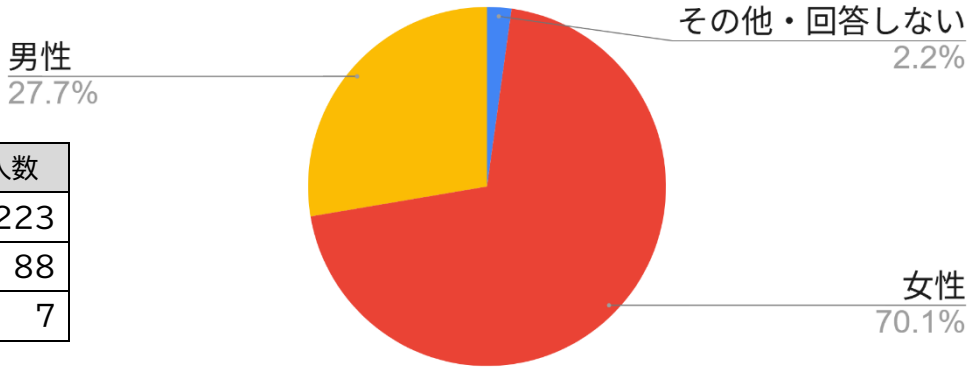
2026 年 8 月 27 日

ジャパンキャンサーフォーラム 2026　アンケート結果の報告

2026年8月8日(土)-9日(日)に開催いたしました表題セミナーのアンケート結果をご報告申し上げます。2 日間で 2,360 名が来場し、318名から回答を頂きました。また、オンデマンド配信へのアンケートも 23 名から回答をいただきました。重複する内容をまとめたり、一部抜粋したりして紹介しています。たくさんのご意見を頂きましたことに感謝申し上げます。

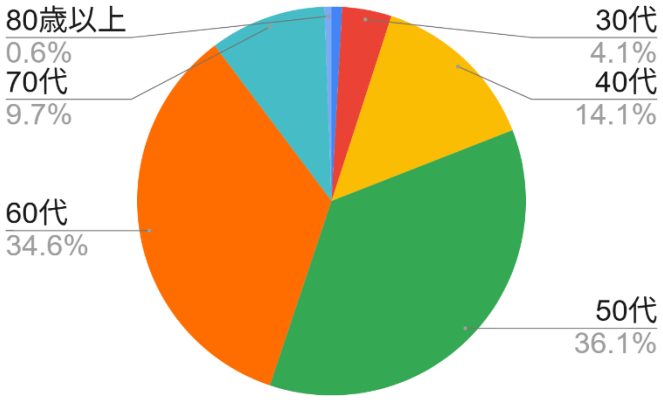
1. 性別を教えてください（n=318）

	人数
女性	223
男性	88
その他・回答しない	7



2. 年代を教えてください（n=341）

	人数
～19歳	0
20代	3
30代	14
40代	48
50代	123
60代	118
70代	33
80歳以上	2

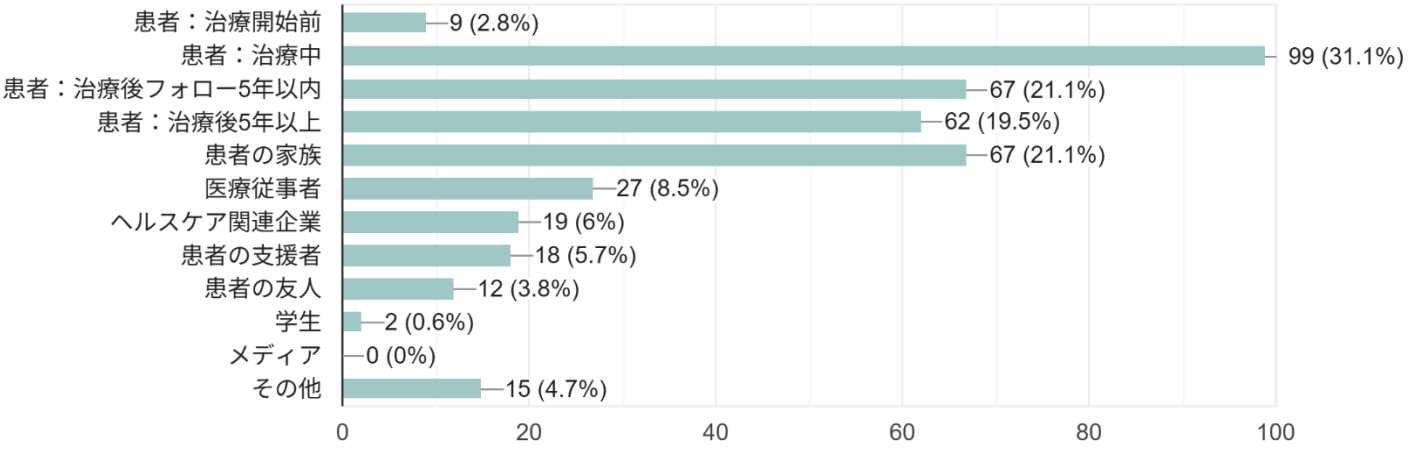


3. お住いの都道府県を教えてください（n=341）

県名	人数	県名	人数	県名	人数
東京都	151	宮城県	5	栃木県	2
神奈川県	48	北海道	4	山梨県	2
埼玉県	44	大阪府	4	福島県	1
千葉県	32	三重県	4	奈良県	1
愛知県	12	島根県	3	長野県	1
茨城県	7	山形県	3	山口県	1
静岡県	5	群馬県	3	海外	1
新潟県	5	福岡県	2		

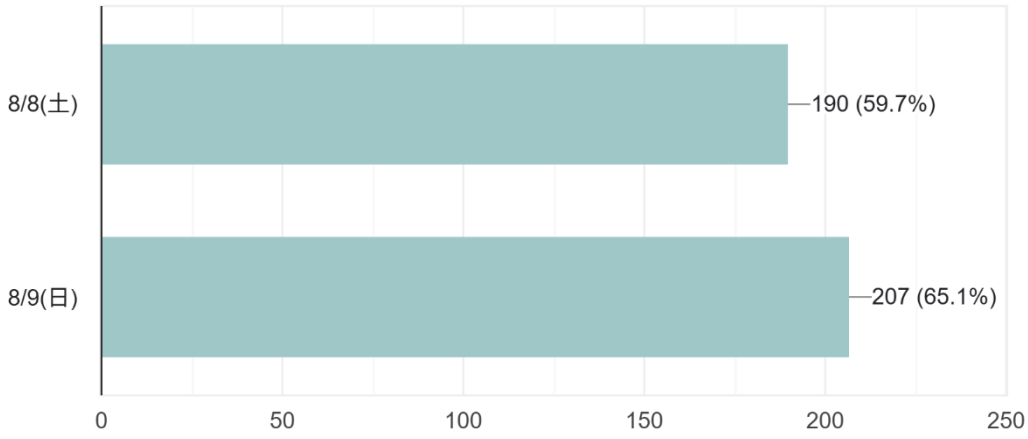
※参加者のいない都道府県は省略しています。

4. お立場を教えてください　複数回答可（n=318）



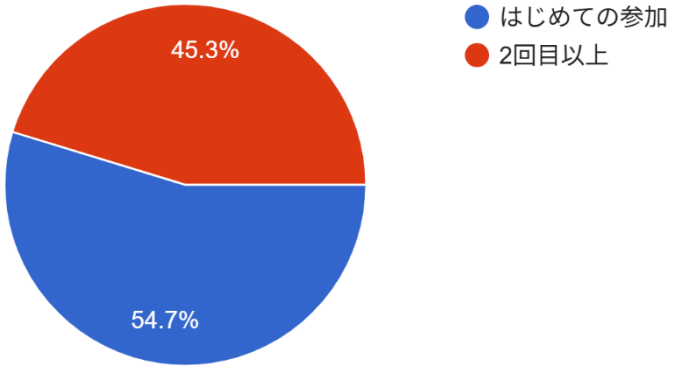
その他詳細 ： 患者遺族(3)、ボランティア(2)、がんピアサポーター、患者家族のヘルパー、検診担当、研究者、元希少がんセンター勤務者、公務員、行政かつて、ガン患者である部下がいた、特定社会保険労務士

5. 参加した日を教えてください 複数選択可（n=318）



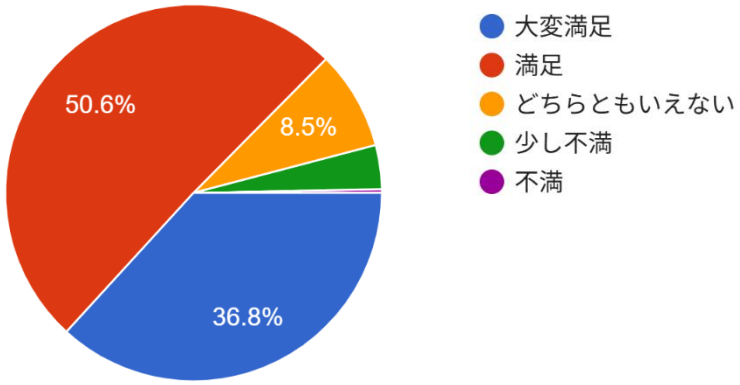
6. Japan Caner Forum への参加は何回目ですか（n=318）

	人数
はじめての参加	174
2回目以上	144



7. 参加していかがでしたか（n=318）

満足度	人数
大変満足	117
満足	161
どちらとも言えない	27
少し不満	12
不満	1



8. 上記を選択した理由を教えてください

【大変満足の理由】

- １度にたくさんの情報を得られる。ブース出店が楽しみ
- YouTube で拝見してた先生のお話が聞けた事で今後の治療に対しての情報や心構えが分かりました。又、患者会に参加して皆さんの病気の経過や現在の治療等が聞けて、自分一人でないんだと思い大変心強く前向きに頑張ろうと思いました。
- イベントやブースが多数あり、充実した時間を過ごせた。アクセスしやすいのもよかった
- いろいろなイベントがあり楽しかった。また講演もとても心に響いた。ラベンダーリングも参加できて良かったです。
- いろいろな情報を得られ、交流できたので、パワーをもらった
- がんサバイバーの方のそれぞれのストーリーを聞くことができ勇気をいただけた事、医学的な立場からは専門的なお話が聞けたこと、様々なサポート体制があることを知りました。沢山学ぶことができました。みなさん素敵でした。
- がん患者さんが前向きにがんと共生できる世界になるよう、とても充実した講演、イベント等があり個人的にもとてもエネルギーをもらうことができました。製薬企業としてもさらにがん患者さんに貢献できるよう引き続き連携させて頂ければと思います。この度はありがとうございました。
- がん経験者の方が、活動されている姿に感動しました。
- がん治療の副作用について知らなかったことを知ることができた。

- がん患者家族にとっても、交流会は貴重な時間です。さまざまながんサバイバーの方とお話することで、当時を思い出し、健康に気をつけないとと思います。また、先生という専門家からがん患者の悩みを直接聞ける機会は、非常に大切だとも思いました。
- サバイバーのトークが素晴らしかった
- ステージでのライブや各疾患のトークセッションなど非常に楽しめた
- セミナーがとてもよかった。とても勉強になりました。
- ブースは一昨年からですが、日本橋時代から参加しています。年に一度の最大のがん患者のための大会だと感じています。見る側だけでなく、参加してみると、より学びや得るものがあり、感謝申し上げます。
- プログラムが充実している
- わかりやすく最新の治療について説明を聞けたことと、同じ病気の方との交流会があったこと。
- 医療従事者、サバイバー、患者家族、様々な立場の人の生の声が聞ける貴重なフォーラムだと思います。
- 一日中、ガンについて学ぶことができました。今回は交流会にも勇気を出して参加して本当に良かったと思っています。今後も参加していきたいと思います。ありがとうございました。
- 会場が昨年と変わりましたが、ブース出展も変わらず多く、とてもいい雰囲気だったと思います
- 希少がんのセカンドオピニオンは、大変参考になりました。また、はじめて参加させていただいた希少がんの会もとても楽しかったです。オンラインお茶会はよくわからなくて、今回のような現地の会がたまにでもあったらうれしいです。
- 講演はもちろん、展示ブースが多く、がん関連でどういったが活動があるのか、患者さんのお考えを拝聴できる貴重な有意義な時間になりました。
- 今に即した情報が得られてよかった
- 今の自分に必要な講演を聴くことができた。参加団体のそれぞれの活動を知ることができた。患者が参加できるものもあり、自分だけじゃない、諦めないで前を向こうと思えた。また、来年も参加したい。
- 今回、ラベンダーリングで写真を撮って頂き特別な体験ができました。
- 妻が乳癌の手術を受け、これから抗がん剤治療に入るため、大変参考になりました。
- 昨年は初めてで、とにかく行ってみよう！でしたが、今年は 目的を持って参加出来ました
- 参加したすべてのセミナーから大変有用な情報が得られました。特に勝俣先生の卵巣がん公開セカンドオピニオンでは事前の質問に丁寧にお答えいただき、感謝してもしきれません。
- 参加している患者の方々の勇気になるような内容だった
- 思ったより色々な話しが聞けて、とても勉強になりました。
- 時間が間に合わず拝見できないものもありましたが、それでも大変有益な時間でした
- 治療中の悪性リンパ腫は標準治療が確立していないタイプで不安を抱えておりましたが、交流会ではリンパ腫のトップクラスの先生からアドバイスをいただけたので希望が持てました。
- 実際に参加しないと分からないことがあって刺激を受けました。
- 主治医の先生とは別の、様々な話を聞く事が出来ました。
- 初めて参加させていただきましたが、展示も講演もとても充実していた。写真を撮るラベンダーリングの取り組み、とても素晴らしいです！サバイバーが素敵な笑顔で撮影されている様子に感動しました。講演もっといろいろ聴きたかったが、体はひとつしかなく。。。全部アーカイブで視聴できると有難いです。最新の治療情報を伺えて、治療の参考になりました。

- 生活の考え方がわかった
- 専門の先生の講演を聞けたこと。乳がん治療中の妻が、体験会に参加したりや経験者の方々のお話を聞けたこと。
- 大きなイベントで見て回るだけでも参考になったから
- 大変賑わっていたし、自分の病気だけじゃなく、他分野の情報が知れる。また多くの方が、こんなにも一生懸命患者さんの事を思っていてくれる事を知り、とても心強く励みになった。
- 大変勉強になるとともに、多くの参加者の皆様をみて、ガンでつらい思いをしているのは自分だけではない、と言うことと、支えてくださる周りの皆様方の暖かさを実感しました。
- 聴きたいことが全部聞くことができ、今後の治療に大いに役立ちました。また、交流会でもいろいろな情報を聞くことができた上、皆さんがそれぞれの方法でがんと闘っていることを知り、大いに勇気づけられました。
- 動線が長い会場だったけど趣向がこらされていた
- 乳がんで思っていたより治療が長く、見た目のこともあり本当に不安で、他人には「大丈夫だよ！」とは答えてはいるものの実際は弱音を吐ける場所が欲しかった。そんな気持ちだった人の集まりだと、知り合えた人に気軽に声を掛けてもらえたり、経験者が元気なのを見て頑張ろうと思えました。
- 病気や治療に関する情報を得ることが出来た。元気をもらえた。
- 文京区シビックセンターの場所が開放的でたくさんの人が来場されていたところ。
- 毎回充実した内容で選択に困るぐらいです。今回は家族・遺族の会があり、参加を望みました
- 様々な議題と AI 時代ににおける医療の進歩と研究内容や高齢者社会を迎えるにあたり生における余命や苦痛の緩和ケアを講演やイベントにて知ることができてためになりました。

【満足の理由】

- 1 人で参加し気おくれしていましたがスタンプラリーのおかげで色々な方と話ができた
- お世話になっている病院の先生の講演を聞くことができた
- がん関連の様々な団体様並びにご活動を拝見することができ、自身が存じ上げない物事が多く発見できたため
- グリーフケアのきっかけができたこと。骨髄バンク説明員の講習を知ることができたこと。
- スケジュールの時間が、線と線の間にあって、セッションの始まる時間が、例えば、12:15 からなのか 12:30 からなのか分からず時間よりあわてて早く来てしまった。線の上に時間を書くか、セッションの、ところに 12:15~ とか、線の直ぐ上とか、直ぐ下に書いて欲しかった。
- セミナーは天井が低かったので後ろからはスライドが見えなかった。交流会でセミナーの Q&A が聞けた。
- なかなか同じ病気の人に出会える機会がないので、お話を聞き悩んでいるのは自分だけではない事が解り、勇気を貰えました。定期的に開催して頂けると有り難いです。
- はじめて会う同じ病気の方の話が参考になった
- ブース展示と講演を通じて医療関係者、団体、個人が がん患者・サイバー・家族に寄り添っていることが感じられたから。
- 医学的には易しく解説していただけたが、物足りない。一方、患者さんの声は良かった。
- 医師によるセミナーの他医療者や同じがんの患者さんとの交流の場があった。
- 会場がビルの中で分散している中、誘導表示がわかりやすく、助かった

- スタンプラリーはブースを回るきっかけにはとてもいいと思いました。商品も良かったです。
- 特に「みんなで奏でる希望の音」のステージは、楽曲も素晴らしく、参加者も一緒になって楽しめるライブでした。がんサバイバーファッションショーは、それぞれのモデルの背景もよくわかってとても素敵でした。
- 会場が広く移動しやすい
- 会場が分散し過ぎており迷路のようだった
- 患者として支援する立場の医療従事者として学びになりました
- 頑張っている人関心ある人がたくさんいることがわかったので。
- 希少ガン患者を家族に持っ身にとって治療の選択肢が限られている中相談できる窓口を知ることが出来たことに満足しています
- 待ったり休憩できる場所も多く、トイレに並ぶ事も無かった。
- 興味深い講演内容、充実した展示会
- 元フジテレビの中井アナや笠井アナを会場で見られたことが嬉しかったし、またお二人とも自身やご家族の体験をお持ちで、そのお話がとても良かったと思いました。特に笠井アナのご家族を自宅で看取った時のお話は、けんかばかりになるというのは最も共感がありました。で、結局のところ、誰しも自宅で、、となるのはアンケートによらずともわかりますが、家族の負担や経済的な事情、家庭や物理的な事情、不意な対応の困惑、・・・さまざまなことを考えた時にどうしたらいいのか、それがききたかったのに、聞けなかった。
- 公開セカンドオピニオンを受けて収穫があった
- 参加企業さんからは新しい情報をいただけたり、毎年参加することによって、サバイバー仲間との交流ができることが嬉しいです。
- 事前に送った質問に対して講演内で回答していただいた。
- 時間がなくて、一つのセッションしか参加出来なかったが、講演内容はわかりやすく勉強になった。
- 色々な交流やためになるセミナーなどもっともっと開催して欲しいです
- 色々な疾患の講演会や患者参加型のイベントなどとても充実していたと思います。
- 先生方の貴重なお話を聞くことができ、同じ悩みを抱える人と出会うことが出来た。
- 大腸がんについての講演わかりやすかった。また出展ブースで話ができた。
- 大変盛り上がっていたこと、為になるセッションがあったこと
- ボランティアの方々が、本当に親身に対応してくれて、ありがたかったです、
- 知りたい情報がプラスアルファの収穫で得ることができたから
- 登壇者や参加者と直接お会いできること。場の空気を共感できること。
- 内容には満足です。質問タイムをもう少しだけ長くして欲しいのと、第1、2会場のどちらもききたいものがあり　選択に悩みました。
- 普段、がん相談を担当しております。サバイバーの方達の目線に立てたことや、初めて知ることもあり勉強になりました。今後の相談の時に役立てたいと思いました。
- 普段お話できないドクターの講演を聞いて交流会ではお話もできたから
- 毎回、癌の情報を結集し、フォーラム・展示を行うことは大変な事です。ご苦労様でした。
- 今後も是非オンラインだけでなく会場での開催を望みます

【どちらともいえない理由】

- 場所が行ったり来たりと大変だった。場所が分かれていたことで、行きたいところが、わかりにくかったこ

と。乳がんのセミナーと、乳がんメインのヨガの時間が重なったこと。

- がんのために尽力されている企業や NPO の皆さんとお会いできたのはとても良かったのですが、同じがんサバイバーの方々と交流する機会はあまりありませんでした。
- ブースの階が分かれていたので、移動が大変だった。地下のブースは通路が狭くゴミゴミしていたので、行きたくても諦めてしまって残念だった。
- わたしは希少がんの肉腫患者です。肉腫の講演が 1 つでもあれば良かったなと思っています。もちろん参加者が少なくなるのは分かっていますが・・・
- 会場が他のイベントと一緒になっていてわかりにくかった！
- 会場が分かりにくく、周回する気になれなかった。目当ての講義だけ聞いて帰宅した。
- 個別の時間、質問時間がほしかった
- 講演は有意義であったが時間が短く物足りなかった
- 治療についての悩みや解決策につながる支援がたくさんあることを知れたから。
- 治療法のトレンドを知ることができたが、本当に知りたいことは十分な説明がなかったから
- 定員一杯で参加出来ないものがあった。三重から行く意味が無い
- 予約がいっぱいで 1 番見たい講演が見れなかった為。

【少し不満な理由】

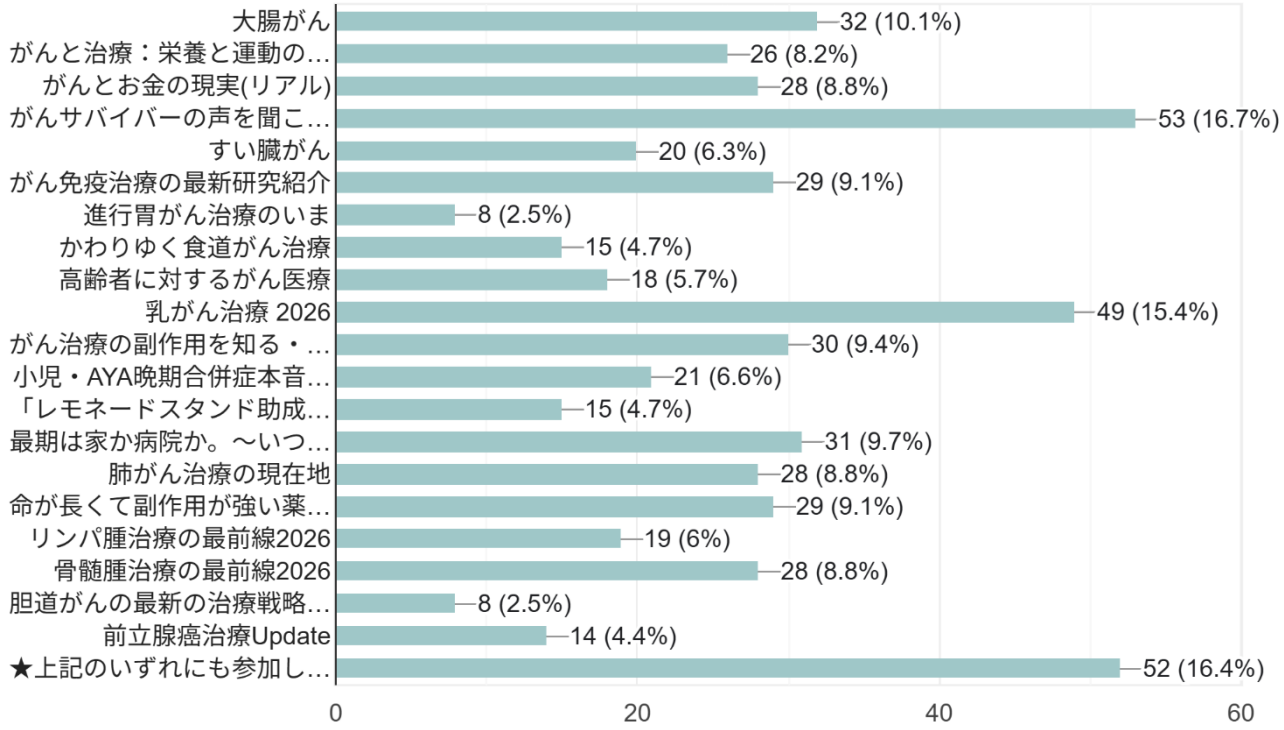
- いろいろと開催のご努力感謝します。講演などは大変有意義であったと思います。自分もですが、患者は比較的体力がなくなっている方が多いと思います。今回会場が上下階に広く、とても移動だけで疲れてしまいました。基本的には並行移動でコンパクトな開催ができればありがたいです。
- セミナーの時間が超過して、ブース見に行く時間が無くなった
- とても暑さが厳しい時期での開催は、体力が落ちているがん患者には難しい。
- 何階で何をやっているのか、今自分は何階にいるのか分かりにくくて混乱した。
- 会場が分かれていて、わかりにくく、あまりブースを回れなかった。
- 想像と違っていた
- 抽選会の時間が短くて間に合わなかった。ブースに話しかけてもシールをもらえなかった。

【不満な理由】

- 質問の件数が限られていたこと。聞きたいブースがダブっていて、片方しかきけなかった。

9.【講演プログラム】 参加して印象に残ったものを教えてください。(第１会場・第２会場)

複数回答可 (n=318)



10. 印象に残った各講演へのコメント ※ コメントがあった講演のみ掲載しています

【大腸がん】

- 大腸がんの治療方法、再発防止に向けて患者に役に立つ情報がわかりやすく説明されていた
- 大腸がん治療等の対応策等非常に役立ちました
- 臨床、研究に経験豊富な第一人者からお話が聴け、ありがたかったです。

【がん治療:栄養と運動の役割】

- がん治療中の食事の工夫の仕方を初めて知った。
- 家族に肺がん治療中で糖尿病の持病があり、少量でも栄養素のある食事、かつ血糖値を安定させる献立や食品は何か、ということが日々のテーマになっているため、栄養についてのお話には特に関心がありました。食事の見栄えやにおいの工夫、味覚障害があるときに好まれるフレーバーなど、具体的なお話しが聞くことができ、とても参考になりました。においに敏感になってるときには冷たい食事を、反対の場合はあたたかい食事を選ぶことや、食欲不振時にはチョコレートスティックが食べやすいことや、また、食べられるものを食べるという考え方も心に残りました。味覚障害時に好まれるフレーバーの第一位がコーヒーだったことも印象に残りました。多くの人になじみのあるもので、そうしたことも好みの理由の一つになっていることも興味深かったです。
- まさに今、がんステージ 4-5 の高齢の母と家族が直面している問題だから。栄養と運動は分けて、もつとそれぞれ詳しく聞きたかつた。

【がんとお金の現実(リアル)】

- なかなか聞けない話、高額療養費の最新情報など非常に良かった。
- 経済的な不安の解消に役立つことを聞きたかった
- 同じがん経験者の話や病気でかかるお金の対策が聞けた

【がんサバイバーの声を聞こう！】

- 登壇された方のスピーチがみんな素晴らしかったです。
- がんの治療だけでなく、その後遺症も日常生活に大きな影響を受けること、そしてそれに対する支援が足りないことを知りました。ひとりだけだと周りから理解されないことも、このような大きな講演会で声をあげることで、大きなチカラになると思います。
- ご本人のお話を直に伺う機会はもちろん、お話の内容も大変貴重でした。
- 自分とは違う癌の方の色んな苦労、苦痛聞いてみないとわからないことを知る事ができて参加して良かった。

【すい臓がん】

- 周りにすい臓がんの方が多くちょっとでも役に立たれる情報があればと参加いたしました。そして、早速お話を聞いて色々情報を提供することができました。
- 最新の情報が得られてよかったです。
- 大変勉強になりましたし、希望が持てました。

【がん免疫治療の最新研究紹介】

- 最新の内容の触れることができた
- 使える薬はないと言われたが今の免疫治療がどのように進んでいるのか知りたかった。安心に繋がればと…
- 知らなかった治療法を知ることができた。

【高齢者に対するがん医療】

- 今は大丈夫でも、人は年齢を重ねていくものなので気になりました。今の社会は、過去を評価せず今と未来ばかりを尊重しているように感じます。その中で、高齢の方が社会保障で治療をお受けになることを心配する声に胸が痛みました。登壇された先生方からは胸を張って治療を受けてというお話に、大きく頷くことができました。
- 両親が高齢者で身にしみた
- 本人の意思決定支援に役立てたい
- すばらしい内容だった。

【乳がん治療 2026】

- 転移後の治療薬について聞きたかったので。
- 日頃お世話になっている先生のお話を聞けて、大変参考になりました。
- 乳がんサバイバーとして、常に学んでおきたいため
- 乳がん当事者のため、現在の治療について学ぶ事ができてよかったです。
- 自分が乳ガンの治療中で、乳ガンについてのお話が聞きたかったので、なかなかない機会あってよかったです。会場が満員でびっくりしました。

【がん治療の副作用を知る・伝える・工夫する】

- 副作用の伝え方、工夫の仕方が具体的でわかりやすかったから
- どの講座も具体的なお話で、とてもわかりやすかったです。現状の説明と医者や看護師がどのような気持ちでどんなことに取り組んでいるかがわかり、今後の治療日に医者や看護師への言葉掛けが変わると思いました。

・　一般人にもとても分かりやすい講演だった

【小児・AYA 晩期合併症本音トーク】

・　繋がれない状況にある患者さんを繋ぐ姿勢の強い先生のご講義も、援助の手も少なかった中、他覚的にはわかりづらい相当なつらさに向き合ったお三方のお話も、伺えて本当に光栄でした。
・　行政では母子保健として、子どものがんの保護者の相談に乗ることはあっても、その後の晩期後遺症まで意識してなかったことを実感した
・　治療後の子どもの健康がどのようになるか心配だったところ、晩期合併症の話を聞く機会がいただけたのはとてもよい機会になった。
・　晩期合併症という言葉を知りませんでしたが、ご体験を話して頂き、社会に晩期合併症が周知され、適切な支援が受けられるようになるべきだと問題意識を持てたため。
・　娘が小児がんで、将来の晩期合併症について知りたいと思い、拝見した。どんな症状で、どのくらいの人がなるのか、対策はあるのかなど、学べることが多くて行ってよかった。

【最期は家か病院か。～いつかのために、今知っておきたいこと～】

・　本当によかったです。大切なお話で、笠井さんの質問も、訊きたいことをズバッとつっこんでくださって、素晴らしい講演でした。常々、知らなくてはならない内容で、聞きたい、と感じているのですが、つい避けがちでした。今回の講義は、濃い充実した内容最重要エッセンスでした。オンラインでもリタイアしてしまいそうな腰の引けた私でも、あの場だからこそしっかり聞き、学びとできました。
・　自分の終末期は　家か施設か　どっちだろうかと、いろいろと考えさせられました
・　どこで死ぬのかよりどう生きるかが大事だけど、それを選べるだけの社会の仕組みができてないと思った
・　特に笠井アナのご家族を自宅で看取った時のお話は、けんかばかりになるというのは最も共感がありました。でも、結局のところ、誰しも自宅で、、となるのはアンケートによらずともわかりますが、家族の負担や経済的な事情、家庭や物理的な事情、不意な対応の困惑、・・・さまざまなことを考えた時にどうしたらいいのか、それがききたかったのに、聞けなかったことは心残りでありました。
・　家族が肺がん治療 6 年目に入り、罹患当時よりは体力も落ちてきました。まだまだ動けるのですが、節目の 5 年を過ぎ、今後を考えるようになってきたため、この講演に関心がありました。「がんは最後、急に悪くなる」というお話、これまではよく知らなかったことでした。最後はどのように過ごしたいか、という希望は話し合ったことはありません。ただ、考えていかないといけない状況に少しずつ近づいると感じでいます。訪問診療でもあれほど多くの検査ができることを知り、心強く思いました。大きい病院から地域の病院へ転院を勧められることも、先生方のお話を聞けば、追い出されたわけではないこと、と話を聞く中で理解が深まりました。最後を穏やかに迎えたいのは本人はもちろん、家族も望んでいることで、自宅で診療してくださる先生を今から探してみようと思いました。司会の笠井さんのご家族のお話を伺えたこともよかったです。

【肺がん治療の現在地】

・　事前アンケートで、肺がんも遺伝は関係するかの質問をしていたところ、講演の中で取り上げていただけたことがうれしかったです。肺がんの場合は、遺伝との関係はあまりないだろうというお話に加えて、遺伝とは別に、複数のがんにかかりやすい人がいるというお話もあり、納得するとともに興味深く聞きました。
・　肺がんの方が周りに多く、又私も呼吸器外科にお世話になってますので今年も参加させていただきました。今年はより分かりやすい内容で肺がんになられた方だけではなく、ガンになられた方にオススメできる内

容だったので動画として上がることがあれば、ガンになられて、右も左もわからない状態の方にもオススメしたいお話だったなと思いました。後、学生、子供達にもとても分かりやすい内容だったので、現地参加できなかった小学生の息子も動画が上がるのを楽しみにしているようです。

- 肺がん患者なので現時点の情報収集出来た。

【命が長くて副作用が強い薬と、命が短くて副作用が弱い薬、どっちを使う？】

- 肺がん治療中の家族が、体力や副作用などの問題から二次治療に進むことができなかった現状と重なり、特に関心を持っていた講演でした。がんを制御することに焦点をあてるだけでなく、副作用や生活の質とのバランスをどのように考えていくのか、本人や家族にとっても難しい問題だと感じています。「ベストサポーティブケア」という言葉も心に残りました。
- 改めて自分の病気に関して知ることができた。自分でどうしたいのか、ちゃんと向き合い考えを伝えて治療をしていきたいと思えた。
- 長谷川さんが言っていた SDM はとても素晴らしいと感じた。医師の対応を変えることは難しく、保険診療では時間制限もあり、中々難しいと感じた。SDM に理解ある医師を探すのはどうしたら良いか知りたかった。また、患者も病気について十分に知識を深めておく必要があると感じた。

【リンパ腫治療の最前線 2026】

- 今まで、医者の言われた通りにしていましたが、再発をしているので、疑問に思ったらセカンドオピニオンや治験などがあると患者も勉強する事も必要だと勉強になりました。
- 難治性リンパ腫に対して、日々新薬の開発が進んでいる実情がわかり、今後の治療に希望が持てました。

【骨髄腫治療の最前線 2026】

- がん患者さんにとってリアルな課題とそれに対する有益な情報を聞くことができました。
- 妻が多発性骨髄腫の治療中のため。最新の治療動向、将来への展望が伺えて良かった。
- 患者として病気とどう立ち向かうか、医師との協働意志決定の大切さ、後悔しない治療の選び方、我慢しない事、治療効果の進歩により余命が伸びていること等とても勉強になりました
- 主治医以外の医師による見解を聞くことができて参考になったが、席からスクリーンが見づらかったので、資料を配布して欲しかった。有益な講義だったのに時間が短すぎると感じた
- 多発性骨髄腫の治療がいかに進化してきたか、また専門医でなければ分からないことが聞けてよかった。

【胆道がんの最新の治療戦略と低侵襲手術】

- 自分のがんが肝内胆管がんであること、副作用について理解して対処したかったから。また、いずれは来る死について今後どうすればいいかを考えたかったから。どの講座も具体的なお話で、とてもわかりやすかったです。現状の説明と医者や看護師がどのような気持ちでどんなことに取り組んでいるかがわかり、今後の治療日に医者や看護師への言葉掛けが変わると思いました。
- 一般人にもとても分かりやすい講演だったため
- 大変勉強になりました

【前立腺癌治療 Update】

- 現時点の先端の治療法が理解できた。
- 最近の前立腺がんの知見を知ることが出来た。
- 自分のかかっているがんについて専門家の話を聴くことができたから。また、聴講したい。
- 腺友倶楽部の back number が参考になりました。

11.【オンデマンド配信セッション】へのコメント ※ コメントがあった講演のみ掲載しています

【悪性脳腫瘍】

- 患者の妻です。夫は 20 年前に乏突起膠腫が見つかり手術と化学療法を受け、17 年後再発手術。そのあと 2 年間でさらに二回再発しガンマナイフで治療しました。とりあえず日常生活は普通に送っております。今回の配信を偶然見つけましたが視聴して医学の進歩に大変驚きました。覚醒下手術、術中 MRI、光線力学療法、は 20 年前に聞いておりましたが特に新しいお薬が毎年のように出ているということに感銘を受けました。
- 息子(38 歳)が昨年視床膠芽腫を発症し今年 5 月に再発しました先生の解説通りの治療をしていただいてましたが…腫瘍は大きくなるばかりです。早く完治できる薬ができる事を願ってます。

【中皮腫】

- 千葉大の先生だったから。救済制度の利用に関しての発言に交好感が持てました。

【乳房再建の基本】

- 本で読んだ知識とは違い、まさに 2026 年の最新の情報を得ることができて、また未来の展望も教えて貰えて再建の時期を考慮する上でも大変役にたちました。見てよかったです！
- 乳がん体験者のピアサポーターとして、また、乳房再建の体験者として、再建についてもう一度知りたかったことと、現在の再建状況も知りたかったので、とても参考になりました。

【頭頸部がん】

- 比較的患者が多い部位の話がほとんどだったので、自分のスーパー希少がんには、ちょっと参考にならない部分がある。

【甲状腺がんの薬物療法】

- 甲状腺がんの種類や薬物療法の効果に対する詳細な説明が分かりやすかったです。

【腎がん治療の最新情報 2026】

- 2026 年 6 月腎がんステージ 3 左腎全摘術を受け、8 月中旬、術後予防的補助療法でキイトルーダ投与開始を控えています。これらが私にとって現時点での最良の治療方法と納得でき、安心して臨めます。薬物療法の効果に腸内細菌(善玉菌)が影響することを知れたのもよかったです。
- 毎年最新の情報が聞ける
- 希少がんだったため、標準治療を行いましたが、全て薬が効かず副作用に苦しみました。現在、緩和医療に移行しております。もう治療する気力はありませんが、今後有効な薬ができることを期待します。

【膀胱がん治療の最新情報 2026】

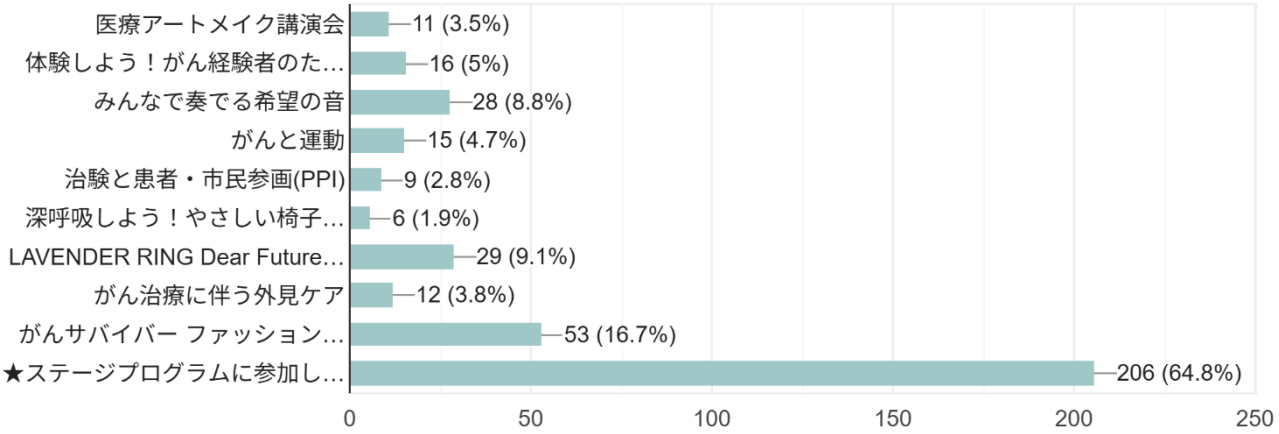
- 2019 年に主人が膀胱がん治療中に亡くなり、その時の治療選択肢が少なく、悲しいおもいをしたので、今回はその進歩に、感動したと同時に、転移もなくステージも低かったが、やはり厳しいがんであったことがわかりました。いい抗がん剤や進歩した治療が出来ているが、高額であることも参考になりました。

【皮膚がん治療の最新情報 2026】

- 自身がメラノーマ患者のため。メラノーマについてとてもわかりやすくまとまっていた。
- 悪性黒色腫の見分け方、治療の段階、現在の標準治療が良く分かりました。
- ステージⅡB で手術後の補助治療をするかしないかで悩んでいる。同じ症状の患者などの補助治療の体験談などを知りたいと思っていたところに、この動画を見つけた。補助治療の選択の中で、医師と話をする中での不明点もあったので、提示されていたデータや変遷などの全容がわかりためになった。

12.【ステージプログラム】 参加して印象に残ったものを教えてください。(第 3 会場)

複数回答可 (n=318)



13. 印象に残った各ステージプログラムへのコメント

【医療アートメイク講演会】

- アートメイクをやりたいと思っていたところだったので。
- とてもわかりやすかったです。抗がん剤治療前に情報が欲しかった
- 抗がん剤で脱毛を起こすので、アートメイクのことを知りたかったから

【体験しよう！がん経験者のためのヨガ】

- その場でできる簡単な動きを教えてもらえて一緒にできたので、楽しかったし、気持ちが良かったです。
- 楽しかった

【みんなで奏でる希望の音】

- 「みんなで奏でる希望の音」のステージは、楽曲も素晴らしく、参加者も一緒になって楽しめるライブでした。
- ステージと観客が一体になって楽しかったです。
- とてもエネルギッシュな企画でした。
- 谷健さんの歌でみんなが一つになれて良かったです。
- 谷山さんの歌を初めて聞いて感動し、がんサポ喫茶止まり木のみんなが一つになる所に立ち会えて良かったです。
- 谷山健太郎さんの歌がとても良かった。みんなでボディーパーカッションをしながら参加できて一緒に楽しめました。

【がんと運動】

- その場でできる簡単な動きを教えてもらえて一緒にできたので、楽しかったし、気持ちが良かったです。

【治験と患者・市民参画(PPI)】

- PPI と患者アドボケートについて理解できた
- 患者としての経験を医療に活かす道があるとわかった。

【深呼吸しよう！やさしい椅子ヨガ】

- 気分転換ができて、体にも良い体操に興味があったので参加したが、分かりやすく体を動かせて、気持ちも前向きになれた。

【LAVENDER RING Dear Future Me】

- 皆さん、イキイキしていて素敵でした

- 感動すぎて泣いてました
- 資生堂の三人の患者の方、どの方も心に残った。ブルーヘアの方の未来への手紙、自分を大事にする、に共感した。三人の方達、心から応援したい。
- 写真を撮って頂きスタッフの方々の気使いが素晴らしく一生の思い出になりました。
- 辛くても頑張ろう‥と、刺激を受けた
- 青い髪の子の発表に感動しました。
- 病気を経験しても、新しい自分を発見でき、明るくなれた。スタッフの皆さんの人間味あふれるホスピタリティにも力を頂いた

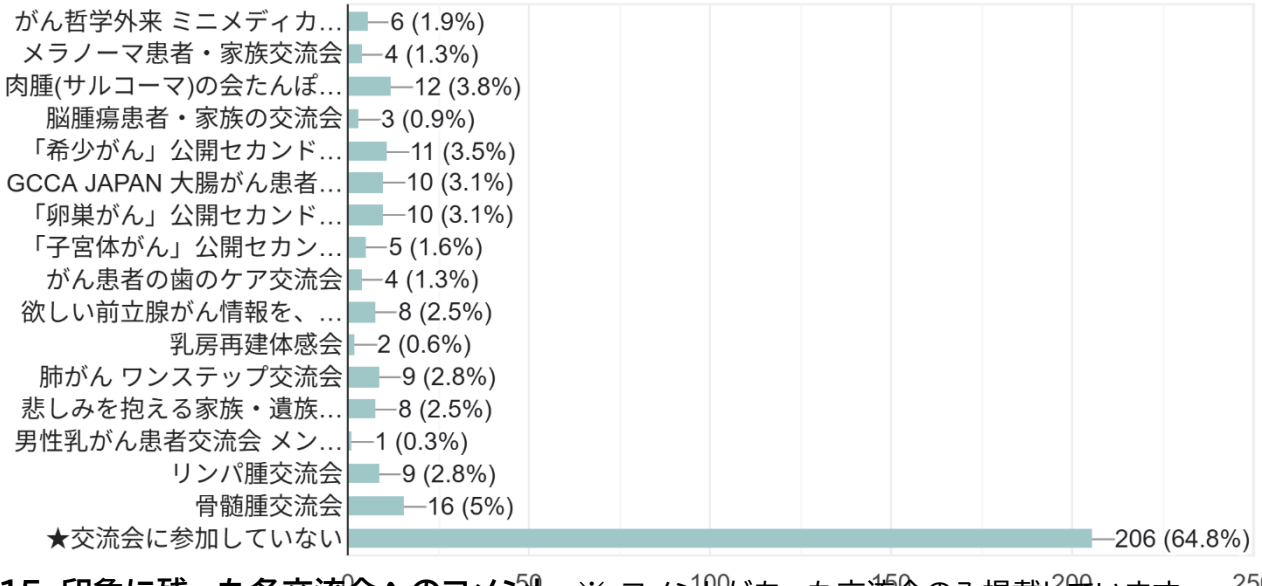
【がん治療に伴う外見ケア】

- がん治療数年後の外見ケアの情報が知りたいです。
- 私と違うことで悩んでいる人が意外と多い
- 治療をしながらも、自分らしさを忘れずに生活することの大切さを知った。
- 色々な立場の方がいて、症状も様々、サポート体制も様々であることを知りました。知っていることが大切ということを聞いたので広めたいと思いました。

【がんサバイバー ファッションショー】

- それぞれのモデルの背景もよくわかってとても素敵でした。
- ファッションショーに出場した方達から勇気をもらい共にがんばろうという気持ちになれた。
- みなさんキラキラしていて、こちらも明るい気持ちになりました。モデルさんが階段を降りる際に、先生方がそっとエスコートしてる姿も感動的でした。ほんと涙が出そうでした。
- みなさん頑張っている姿に涙しました。また１人１人からのメッセージが本当に心に残りました。本当に良かったです。
- モデルの患者さんの笑顔が印象的で感動した。
- 治療をしながらも、自分らしさを忘れずに生活することの大切さを知った。

14.【交流会】参加して印象に残ったものを教えてください。（第 4/5 会場） 複数回答可 （n=318）



15. 印象に残った各交流会へのコメント ※ コメントがあった交流会のみ掲載しています

【がん哲学外来 ミニメディカル・カフェ】

・　実際にお話を聞けたとてもよかった

【メラノーマ患者・家族交流会】

・　メラノーマ患者同士が対面で交流する機会はとても限られているため。

【肉腫（サルコーマ）の会たんぽぽ交流会】

・　こんな大人数で同じ病気の人と繋がれた！
・　希少がんなので、なかなか肉腫の患者さんに会うことができません。よい機会でした
・　今まで、オンラインでの患者会参加だったので現地で直接交流ができ楽しいひとときであった。
・　参加して、同じ大変さを共有する方々と出会えて、とても嬉しかつた

【「希少がん」公開セカンドオピニオン】

・　わかりやすい言葉で貴重なお話しを時間いっぱい聞かせていただきありがとうございました。緊張して伺いましたが暖かい雰囲気の中あっという間のひとときでした。
・　希少ガンへどのようにアプローチしたらよいか疑問だったのでそのヒントになりました
・　娘が希少がんのため参加しました。先生から直接、話を聞くことができて勉強になりました。

【GCCA JAPAN 大腸がん患者交流会】

・　いつも温かく楽しく話して下さり、それぞれ抱える問題を話し合えてよかった
・　大腸がんでストーマ・排便障害のグループでお話をしました。それぞれ悩みがあり解決方法も人それぞれとわかりました。
・　大変勇気付けられること、患者ならではの悩みが聴けるため。ただ、2グループに分かれ、離れた方からの意見が聞こえづらかったのが残念でした。

【「卵巣がん」公開セカンドオピニオン】

・　勝俣先生のお話は具体的で増田さんのファシリテーションも良かったです
・　事前質問に丁寧に答えていただき、大変ありがたかったです。また他の方の質問に対する答えを聞くのも大変参考になりました。婦人科腫瘍内科医の第一人者である勝俣先生の見解を伺える貴重な機会をいただき、ありがとうございました。また先生の言葉の端々から温かいお人柄が伝わり，お話を伺っていて患者として救われる思いがいたしました。
・　勝俣先生は参加者全員に対して、丁寧に回答してくださった。個人の意見や気持ちではなく、多くの経験と知識から、エビデンスのある説明で納得できた。更に患者が生きていくことに寄り添う姿勢が素晴らしいと思ったから。
・　先生が全員の質問に答えて頂き、参考になりました。又、司会の方が的確なトークと進行でした。聞きにくいセカンドオピニオンでの企画に感謝しています。
・　本来のセカンドオピニオンは敷居が高く、短時間でしたが、専門医のご意見をうかがえる機会はとても貴重でした。最後に勝俣先生に実際にお会いすることができて、今後のセカンドオピニオン先の候補の一つとなりました。

【「子宮体がん」公開セカンドオピニオン】

・　子宮体がんの専門的な話しを聞ける機会がなく、先生のお話しを聞きたく、また同じ癌患者さんにお会いした事が無かったので生の声を聞きたかったので参加させて頂きました。質疑応答の内容が興味深く、先生の貴重で的確な解答に参加して良かったです。
・　司会の増田さんも勝俣先生もとてもわかりやすく寄り添った回答をしてくださり、またやって欲しいと思

いました

【がん患者の歯のケア交流会】

- がんサバイバーの方達が人知れず口腔内の悩みを抱えていることを知りました。
- 口腔ケアに興味があったので参加したが、患者さんの困り事や、対処方法など、いろんな話が聞けて参考になった。
- 異種のガンの方が大半ではありましたが、新たな知識となりました。

【欲しい前立腺がん情報を、求める人に!】

- 選んだ治療法と、その後の悩みの話を聞くことが出来て参考になりました。
- 直接医師に質問出来る場で、他の患者さんの状況を聞きそれに対する医師からの解答が参考になった。

【乳房再建体感会】

- とても参考になりました。

【肺がん ワンステップ交流会】

- 患者会を通して情報を得たり、同じ気持ちや悩みを持つ人と話せる事はとても気持ちが楽になります。顔見知りに慣れた方もいて、また来年も元気で会おうねと言葉を交わせるだけでも元気になれます。時間は足らないくらいでしたが、患者にとってとても大切な時間と場所、機会です。本当に感謝の気持ちでいっぱいになり笑顔で会場を後にできました。
- 出るタイミングを逃してしまったのですが、交流会に初めて参加させていただき、肺がんで１人で悩んでる人がいたらオススメしたい交流会だったなと思いました。
- 数年前からワンステップの会員です。YouTube では色々と観てましたが今回初めて参加させて頂きました。同病の方々とお話ができて心が軽くなりました。
- 同じ患者さんと初めてお話できた
- 励まされした

【悲しみを抱える家族・遺族の交流会】

- グリーフケアの場を見つけることができた。
- それぞれ状況は異なりますが、悲しみを抱えているのは自分だけではないのだと思える時間でした。1 時間では話し足りない所もありましたのでもう少し時間があるといいな、と思いました。是非来年も続けていただきたい企画でした。
- 一緒に泣いてくれる仲間がいた
- 不意に涙する事が何年経ってもある事は　自分が体験しないとわからない事でした。何年経っても悲しみが癒えることはないという絶望、恐怖を感じたこともありました。でも忘れることはないのです。傷は癒えなくてもそっと撫でてあげればいいのかなと思いました。その人がいたことは事実で思い出もあって。個体の喪失のみに目を向けてしまうけれども、「存在したこと」を誰かと共有したり話すだけでも一時的には心を軽くしてくれます。私にはそんな友人がいます。話せる人、場所があるだけで大きく違うのでしょう。とても大きな問題なのにあまり気軽に話題にできないような「堪え忍ぶ美徳」っていう日本の空気感をなんとか変えていきたいですね。つらい事をつらいと言うのは当たり前なのに。今後もグリーフケアが日本中に広まりますように。

【リンパ腫交流会】

- 昨年も参加しました。昨年お会いした方が覚えてくださっていて、お互いが元気だとうれしくなります。ま

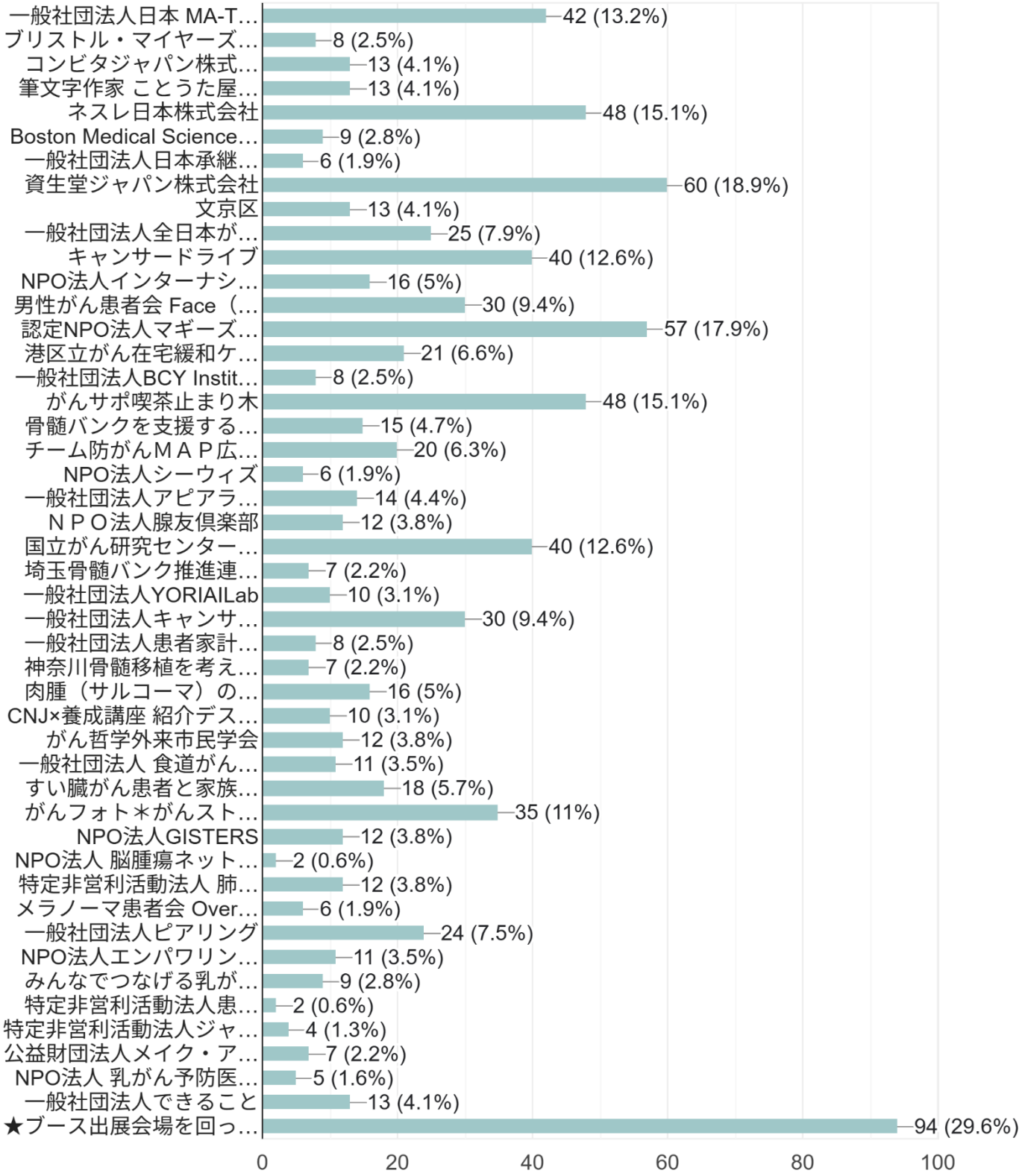
た、笠井アナウンサーと妹は、ほぼ同時期に同じ型の悪性リンパ腫を経験しているので、分かり合えることが多いみたいです。がんサバイバー同士が交流会でしか素直に話せない内容があるのかもしれません。そういった意味で、交流会は貴重な時間であり、今後も参加したいと思いました。

- 同じ病気で悩んでいる人の悩み、先生の意見が聞けてよかった。
- 日本でトップクラスの先生から直接アドバイスをいただける機会は少ないので、有意義な交流会でした。
- 同じ病気の方と話したり、医師に意見を聞くことができて、元気をもらえた
- 初めての交流会の参加で緊張していましたが、笠井さんの声かけでとてもリラックスして参加できました。また、有明がんセンターの丸山先生がわかりやすく、とても丁寧に説明してくださり、多くの同じ病気の方のお話をきいて元気をもらって帰ることができました。数年前から参加をためらっていたことを後悔しましたが、また機会がありましたら、参加していこうと思いました。

【骨髄腫交流会】

- 骨髄腫と共存しながらの日常について、皆さんの生活や先生にお尋ねしたい事があったので参加しましたが、些細なことも質問し易くて良かったです！
- 同じ病気の皆さんと情報交換出来て有意義な時間でした。もう少し時間があっても良いと思いました。
- ハイリスクの人にとって、自分の免疫を使う新しい治療法が有望であるか聞けて希望が持てた。
- 専門の医師と患者の質疑応答をじかに聞くことができ、実り多かった。
- 先生から直接色々なお話を聞くことが出来ました。また同病の仲間たちに会え元気を貰いました。
- 予め質問をしていた事を先生から直接ご回答頂き大変参考になりました。
- 第一線でご活躍されている塚田先生が、多くの質問に率直に答えてくださって、たくさんの学びがありました。ありがとうございました。主治医のことを知るきっかけとなるお話までしていただき、感謝申し上げます。地方は特に血液内科医が少ないとのことでしたので、外来時に血液内科を選択した理由をお尋ねしてみようと思います。

16.【出展ブース】印象に残ったものを教えてください。 複数回答可（n=318）

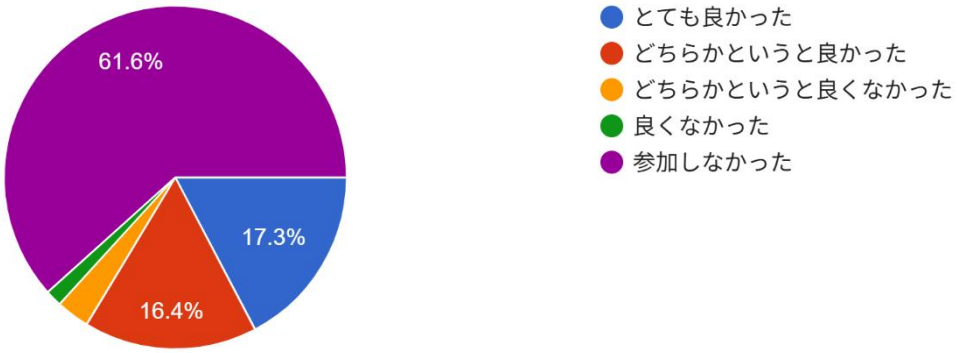


17. 上記を選択した理由・感想を教えてください

- PPI について色々教えていただきました
- アートメイクは眉毛が全くなくなると、描くのがとても大変だとよく聞くのでとても興味深かったです。資生堂は、肝斑に悩んでいるのでとても参考になりました。文京区は、展示していた中の自己検診用ブレストセルフチェッカーが大変興味深く印象的でした。
- アピアランス・サポート東京ではネイルをしてもらえて嬉しかったです。止まり木では谷山健太郎さんのCDを買えて、サインをもらえて嬉しかったです。

- ガチャガチャの爪に、きれいにマニキュアを塗ってもらった。うれしかった。
- がんを克服して前向きに明るく生きている姿に勇気をもらいました。
- サンプルを頂いたり、患者会でお世話になっている方々にお目にかかれたので。
- それぞれに工夫があって良かったです
- たまたま呼び止められた、関心があった、丁寧に説明してくださってよかったです。
- ネスレさんのゼリーもジュースも、栄養やタンパク質を摂りたい患者にあった商品で、早速、購入しようと思った。たんぽぽは、交流会も楽しく、ブースも明るい雰囲気なので
- ブースを回り、ポスターからご活動の様子や実際にどういったことをされているか拝見できた
- メラノーマは希少がんであるため、生でサバイバーの方と会い、情報を得る機会はとても貴重
- 一般社団法人日本 MA-T 工業会は、除菌やにおいにについて研究しているところが興味深かったです。
- 回ることができたブースはすべて印象に残っています。病気や日常生活に役立つ情報や製品、各団体の社会貢献活動を知ることができ、疲れていた気持ちが明るく切り替わりました。
- 簡単にカラー診断してもらえて嬉しかったです。
- 企業は、説明がわかりやすく、試せる製品や商品があることで理解しやすかった。
- 今後に役立つ内容だった。
- 止まり木は、ライブで歌っていた CD が買えました。キャンサーフィットネスはおみくじを引くと運動が出て、それを一緒にするのが楽しかったです
- いつもは、zoom でしか会えない人に会えることが出来良かったです。
- 資生堂さんは毎年ラベンダーリングをたのしみにしています。止まり木も毎年楽しいイベントをしてくれます。初めてでしたがキャンサードライブは興味深いものでした。
- 治験に患者が参画している姿を見て感動しました
- 自分の病気の会と話ができた
- 実費だけで行きたいところに連れてってもらえるサービスはなかなかないので、知れてよかった
- 食欲気なくなった場合の補助食を悩んでいたし、アートメイクは普通の場所だと、これから治療なので間に合わないし、しかも高い。
- 進行膵がんの兄のネスレが発売しているたんぱく質がとれる栄養補助食品の知識を得られた。
- 他の区や全国規模で活動している NPO などのご活動団体の存在・またこれだけ幅広く開催されておられたのか、というのを今回初めて知る機会になった
- 大切な居場所を作ってくださっている
- 大腸癌検査で下剤 2 リットルを飲まなくても CTC 検査があるという事を知る事が出来た、検査がうけやすくなるのは良い事
- 団体名だけではわからない内容を知ることができた
- 乳房再建の話を聞けた
- 入院中は、患者ばかりで、脱毛も気にならないが、退院後、外の世界に戻った時、やはり、変わってしまった身なりは気になるので、メイクや上質のウィッグは、とても必要。
- 防がんマップの方々のがん教育への取組み等感銘を受けました

18. スタンプラリーの感想を教えてください（n=318）



19. スタンプラリー参加者の声

- 1 日目のみのスタンプなど、少しわかりづらいところもありましたが、話しかける良いきっかけになりました。去年よりスタンプの数が少なく、回りやすかったようです。
- ゲーム感覚かもしれませんが、偶然立ち寄ることで新たな発見に繋がると思うので面白い試みだと感じました。
- スタンプを集めるためにブースを回りましたが、そのおかげで立ち寄ったブースが楽しくて一石二鳥であった。
- どこに何があるか、分かりづらいブースもあった。1 日しか参加していないと、スタンプが集まり難いのが少し残念でした
- どこのブースを回るか迷わずに行くことができました。あと、皆さん「スタンプラリーですか？」と積極的に声をかけてもらえるのがよかったです
- もっと回りたかったですが、時間的にはちょうど良かったです
- 何もなければブースでお話を聞きにくいのですが、スタンプラリーきっかけで色んなお話が聞けてとてもいい企画だと思います。これからも続けてほしいです。
- 会場が多層階で、いろいろとまわる動線がたいへんでした。
- 快くスタンプを押してくれるところです。笑顔のギフトをもらえてる感じがします。
- 今年は景品もよく、シールも集めやすかった。
- 参加者に抽選で素敵なプレゼントは嬉しい。
- 毎年参加させていただいてます。プレゼントが楽しみです。
- 様々な団体やその活動内容を知ることができました。全て回れなかったのが心残りです。

20. Japan Cancer Forum 2026 全体に関するご感想・ご意見・応援コメント

【感想・応援】

- 駅から直結で入場できるのは、体力的に楽でとてもありがたかったです。
- 「1 人で悩む患者さんがいたら、この会に参加して」と伝えたい
- いつも真夏の開催で体力を考えて参加できませんでしたが、今回がんばって参加してよかったです。スタッフの皆さまありがとうございました！
- がんサバイバーになって4ヶ月ですが、このような規模の大きい催しと、それに関わる方が大勢いらっしゃることが分かり、心強いです。関係者皆さまのご尽力に深謝します。

- ガンになって、初めてこの様な会があることを知りました。生涯で 2 人に 1 人はガンになる、といわれても、実際のところ、自身が罹患しないと、「自分事」として捉えることは難しいと思っています。しかしながら、いざ、そうなってしまったときの心構えや必要な備えをまずは身近な人達に共有することで、一人でも多くの人に正しく危機感を持って欲しいと切にねがいます。特に治療費とがん保険など、ガンが不治の病ではなく、生きて長く共存していく病気になってきている現在、生きるための知識として、とても重要な要素だと思います。今後もこの様な活動を通じて、情報提供、啓蒙に寄与されます事を願っています。
- がんに向き合う医療者や当事者やたくさんの方が関わり、がんを前向きに取り組む JCF2026 の企画に参加できたことが嬉しかったです。もっと、一般の方にもたくさん知ってもらいたいと思いました。
- がん関連の学会には何度も足を運んでおりましたが、こういった患者さん主体のイベントは初めてで、啓発活動の大切さ、患者さんや支援される方々の想いを拝見でき、とても有意義な時間になりました。製薬メーカーとして携わる上で、微力ながら今後も支えていけたらと思います。
- がん罹患者にとって、情報はとても切実で大事なものです。先生方をはじめ、普段からお忙しい中、休みの日にもかかわらず、こうした時間を作ってくださることは、とてもありがたいことだと思っています。がんになる前は、このような催しが開催されていることも全く知りませんでした。実際にがんに関わるようになった今、信頼できる情報を直接得られる機会のありがたさを感じています。これからもぜひ続いていってほしいです。
- このようなフォーラムを開催してくださりありがとうございました。ほんの少しですが、寄付させていただきましたので、これからも活動応援しています。
- これまでと会場が変わり設営も大変だったと思います。そのなかで 1 日でも参加できてとても嬉しく思っています。今後何かの形でお手伝いできたらと思います。皆様お疲れさまでした。ありがとうございます
- 広い会場でしたが、各プログラムの担当の方々や、ボランティアでご案内くださった皆様のおかげで、スムーズに移動、参加することができました。
- 先生方の貴重なお話しを直接お聞きして、沢山のサバイバーさんに会えるだけでも、自分も病気に負けず。頑張ろうという気持ちになれます。ありがとうございます😊
- スタッフやボランティアの皆さんのご尽力により今回も有意義な時間を過ごすことができました。講演や交流会等で情報を得ることは、患者や患者家族にとって大きな力になるはずです。様々なブースやイベントもあって面白そうだなと感じました。今後も続けて開催していただきたいです。
- 遠方からでも参加がしやすい場所で助かりました。
- 患者にとって、病院以外で最新の情報を得ることができる貴重な機会だと思います。来年もぜひ優れた専門家を招いて開催していただけると幸いです。
- 文京シビックホールは交通のアクセスが良く参加しやすかったです
- 関心の高さに驚きました。次回はボランティアとしても参加したいと思いました。
- 今までよりもパワーアップした感じで、セミナーも充実してたと思います。ただ、会場を上下に行ったり来たりしたので、体力面で結構きつかったです。
- 今回は会場が文京区の公的施設での開催で通常のイベント会場による横の動線ではなく縦の動線だったので入れ替え制ではなく規模が拡大して自分の選択で移動して参加する為に多くの公聴を拝聴出来てゆっくりと過ごして周り、入退場や帰路にも交通機関に直結している為に天候に関係なく移動出来てストレスが感じられませんでした。

- 今回文京区での開催で初めてその存在を知りました。また来年以降も文京区で開催されるといいなと期待しております。
- 今年から会場が変わり，ステージプログラムが開始されたのはよかったです。一般の方（シビックセンター利用の方）も興味を示していたようです。
- おそらく初めての試みと思うが、ステージイベントは豊富ながん関連知識がなくても楽しめる内容で一般の来場者にも敷居が低く、よかったと思う。建物の構造が複雑で複数階に別れていてそれぞれの開催場所がわかりにくく、移動に時間がかかった。ブースを一通りちょっとのぞいてみるのが難しかった。
- 毎年再会の場になっていて、また来年会おうと言う目標になっています。
- 築地の会場の良さもあり、今回の会場の良さもありますが、周りの環境などから今回は様々な方にとって参加しやすかったと思いました。
- 内容は重たいはずなのに支えてくださる皆様の応援のお気持ちや立ち向かわれている方々の前向きなエネルギーが会場に溢れていてパワースポットのような空間でした。素晴らしいイベントを開催していただき感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

【ご意見】

- パンフレットのプログラムの時間（開始時間、終了時間）がわかりにくいです。表現方法を工夫してください。
- 第 2 会場（多目的室）のスクリーンは、着座している私達からは、下半分が全く見えませんでした。もう少しスクリーンを高い位置にするなど工夫してください。
- 2 日目第二会場 11:45 からのプログラムは満席で入ることが出来ませんでした。タイムリーに状況がわかるような連絡、またはサインがあったらよかったと思います。
- 45 分／講演　は時間的に少なすぎます。的を絞って 1 講師の講演時間を長くすることを検討希望です。
- ウィッグや発毛後の悩みについての講座があったら聞きたかったです。
- もっと色々な体に良いものが買えると良いなと思う。多少高くても。はちみつが買えたのは良かった。
- もっと宣伝して欲しいです。夫が 4 年前から癌ですが、このようなのがあることは知らなかったです。もっともっと病院などに張り出して欲しいです。
- 遠方からの参加の為、新幹線の多忙期を避けての開催だと有り難い。
- 皆さん大抵、地方から来るので荷物があるのは当然で厳しく言う前に、クロークなど有料でもいいので荷物置き場の配慮をして欲しい。
- 会場が上下に分かれていたり他のイベントと一緒だったりしてかなり迷いました、改善して頂けると助かります。
- 交流会は人数が多く、ドクターへの質問時間のようになってしまい患者同士の交流会ではなくなってしまいました。患者同士の交流を目的に参加されている方もいると思うので、休憩件自由な交流ができるスペースを開放していただき、がん種ごとに集まれるようパネルや椅子を設ける、時間制で入れ替えるなどそんな場所があったら嬉しいです。
- 治療費が掛かり、経済的な不安を解消する為の知恵考えるセッションを作って欲しい。
- 講演のレジメなどの資料があればさらに良かったです。
- 講演の内容はもう少し難しいものでも良いかもしれません。（患者がメインであってある程度患者は理解していると思います）
- 地下2階がざわざわしていて、ブースの方と話すのに、騒がしさが気になった。
- 60 人の定員でいっぱいだったので入れませんでした。立ち見でもいいので話が聞きたかったです。